

4 月度日本ゴルフサミット会議運営会議 議事要旨

開催日 2019 年 4 月 2 日 (火)

場 所 AP 東京八重洲通り 会議室

出 席 日本ゴルフ場経営者協会 (NGK) ・ 日本ゴルフコース設計者協会 (JSGCA)
日本ゴルフ用品協会 (JGGA) 日本芝草研究開発機構 (TOJ) ・ 日本ゴルフ関連団体協議会 (ゴ連協)
日本女子プロゴルフ協会 (LPGA) ・ 日本ゴルフ場支配人会連合会・全日本ゴルフ練習場連盟 (JGRA)
日本ゴルフジャーナリスト協会 (JGJA) ・ 全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会 (JGMD)
日本ゴルフトーナメント振興協会 (GTPA) ・ 日本パブリックゴルフ協会 (JPGS)
日本プロゴルフ協会 (PGA) ・ 全国ゴルフ場関連事業協会 (JGIA) 以上 14 団体
欠 席 日本ゴルフツアー機構 (JGTO) ・ 日本ゴルフ協会 (JGA) ・ 以上 2 団体

【議 事】

I. 運営委員交代等について

運営委員交代及び運営委員代理の登録について、下記の通り承認した。

運 営 委 員 一般社団法人 日本ゴルフトーナメント振興協会 今井 勝之 氏
運営委員代理 一般社団法人 日本ゴルフ用品協会 上原 裕之 氏

II. 副代表幹事の互選について

「副代表幹事」については、下記の 2 氏が互選された。

「会則第 11 条 3」により、本日の運営会議終了をもって、下記の新幹事に交代となる。

日本ゴルフコース設計者協会 前田 篤 氏、日本ゴルフ場支配人会連合会 三宅 啓二 氏

III. 2019 年度活動方針に新たに加えた「女性ゴルファーの創造 (開拓)」について

① 各団体の「女性ゴルファーの創造 (開拓)」に関する活動計画の共有化

前回委員会に引き続き、第 1 回日本ゴルフサミット会議に提出された本テーマに関する各団体の計画案を共通認識するために、各団体からの詳細説明と質疑を行った。

② 本会議として「女性ゴルファーの創造 (開拓)」の具体的活動計画立案について

「女性の消費行動・ライフスタイル意識調査」を参考に、年代別、環境別等の消費傾向や趣味について討議した。出された主な意見は、下記の通り。

* ゴルフ界が、「女性ゴルファーの創造」を共通テーマにして活動しているとの意思表示する象徴を決定し、一般に公表することにより認知度を高める。

(例) 象徴的で統一感があり、かつ、コスト的にも比較的低廉で可能な例

18 ホールのトータルヤーデージをレンジ幅ごとに表現する色彩を統一 (「ティーマーカー」や「スコアカード」に使用) すること、及び、ティーイングエリアの名称も統一する。従来の「赤=レディースティ」との既成概念により、飛距離の低下した男性プレーヤーが使用することを嫌がったとの問題にも対応でき、かつ、プレーヤーは自身の技量にあったセッティングを選択しやすくなるのではないのか。特に、女性の初心者に、安心感を与えられるのではないのか。

* 「ゴルフウィーク」に何らかの活動を実施する方向で、検討してはどうか。

* 「USLPGA-USGA ガールズゴルフ」や「LPGA ジュニアコーチ」等の取組内容を調査してみる。

* 活動の成果を早期に出すためには、年齢・地域等の基準となる項目を設定し、モデルターゲット層を絞る。ターゲット層を絞ることをどの様に行うのか。

女性の嗜好、他のスポーツにおけるファンクラブ作り等々の手法やデータが有効な判断の材料となることから、情報収集を実施する。また、団体間の情報の共有化を図る。

* ゴルフ未実施層への接点をどのようにするのか。

IV. 次回運営会議

2019 年 5 月 23 日 (木) 15 時 30 分～17 時 30 分 於) 日本ゴルフ協会

2019 年 7 月 10 日 (水) 10 時～12 時 於) 日本ゴルフ協会